

統計調査の民間開放・市場化テストに関する研究会（第15回）議事概要

1 日時 平成19年3月30日（金）10時00分から11時45分

2 場所 総務省統計局 6階特別会議室

3 出席者

構成員：竹内啓座長、大橋豊彦委員、土屋隆裕委員、舟岡史雄委員

総務省：川崎茂統計局長、高橋正樹統計調査部長、田口和也総務課長、飯島信也調査企画課長、清水誠経済統計課長

4 議題

(1) 報告書について

(2) その他

5 議事の概要

(1) 本研究会の報告書について意見交換が行われた。

主な意見は以下のとおり。

調査で得られた情報は統計作成のためのものであり、受託事業者の事業に流用されることがあってはならないのは当然であるが、それだけでなく、受託事業者は、業務終了後、その情報を保持してはならないことも明記すべき。

官と民の適切な意見交換の場は、業務遂行能力のある民間事業者の増加につながり、有益ではないか。

調査対象者の理解を得ることの重要性やそのための対策についても言及すべき。

なお、報告書については、今回の意見等を踏まえ、4月に研究会を開催し、更に議論することです承された。

<文責：総務省統計局（速報のため、今後、修正の可能性あり）>

以上